

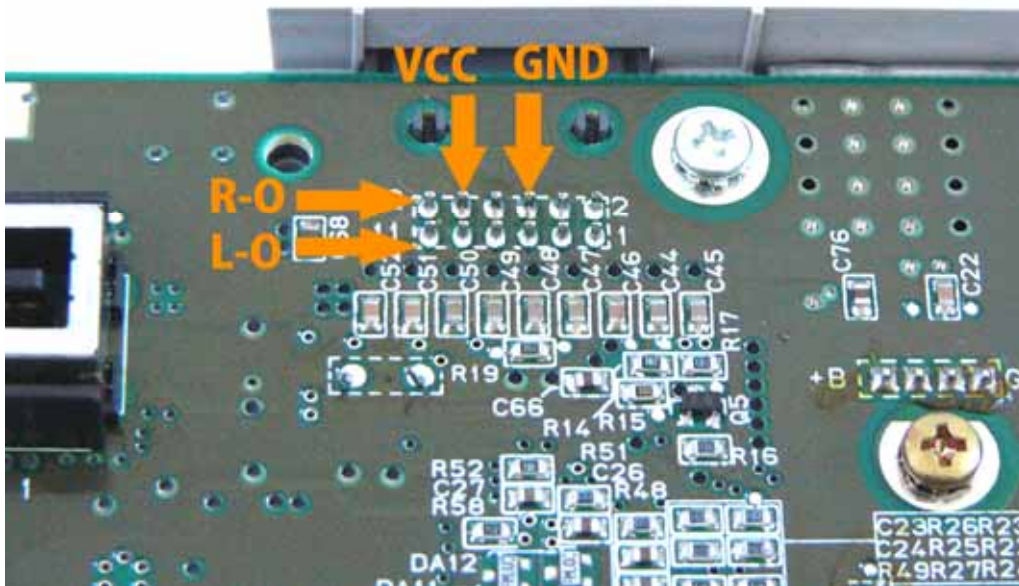
## 0 概要

このマニュアルは、 eala 3D Surround Moduleを、各種家庭用ゲーム機に組み込む際の参考資料として作成されています。弊社で組み込み方を確認できたものを順に随時更新してゆきます。

## 1 スーパーファミコンへの組み込み



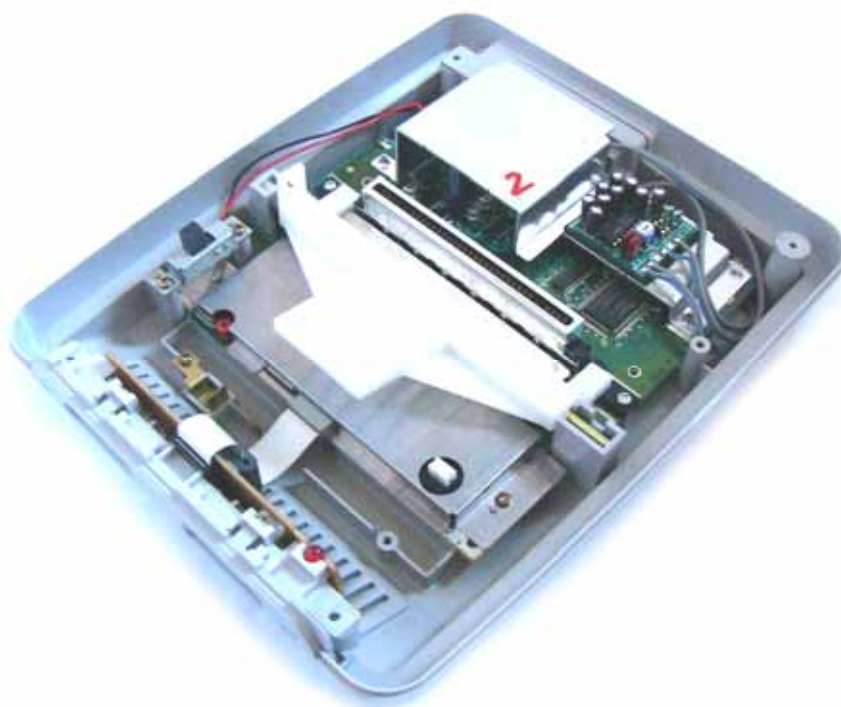
まずは、カバーを空けます。



AV出力ソケットの12番ピンにRight-Outを、11番ピンにLeft-Outを接続します。  
また、10番ピンにVCCを、6番ピンにGNDを接続します。



ピンク色の部分のパターンをカットします。  
また、C12のマイナス側にLeft-Inを、C13のマイナス側にRight-Inを接続します。

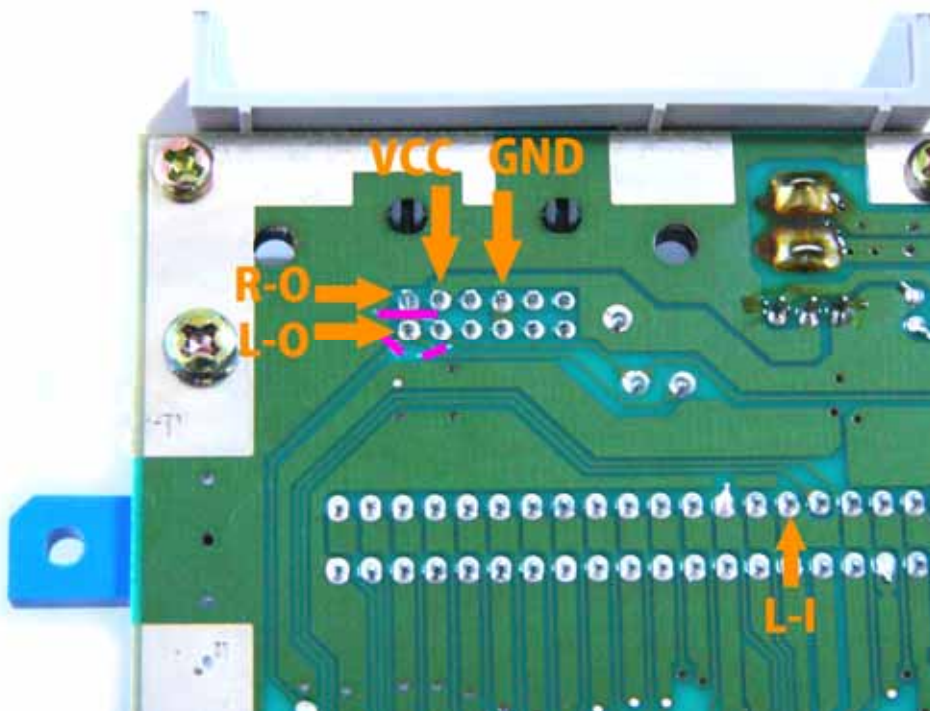


DIPスイッチを1-ON/2-OFFにし、電源の放熱兼シールド板の上にモジュールを設置して完了です。

## 2 ニューファミコンへの組み込み



まずは、カバーを開けます。



ピンク色の部分のパターンをカットします。  
カートリッジソケットの46番ピンにLeft-Inを接続します。  
AV出力ソケットの12番ピンにRight-Outを、11番ピンにLeft-Outを接続します。  
また、10番ピンにVCCを、6番ピンにGNDを接続します。



DIPスイッチを1-ON/2-ONにし、拡張ソケットの上にモジュールを設置して完了です。

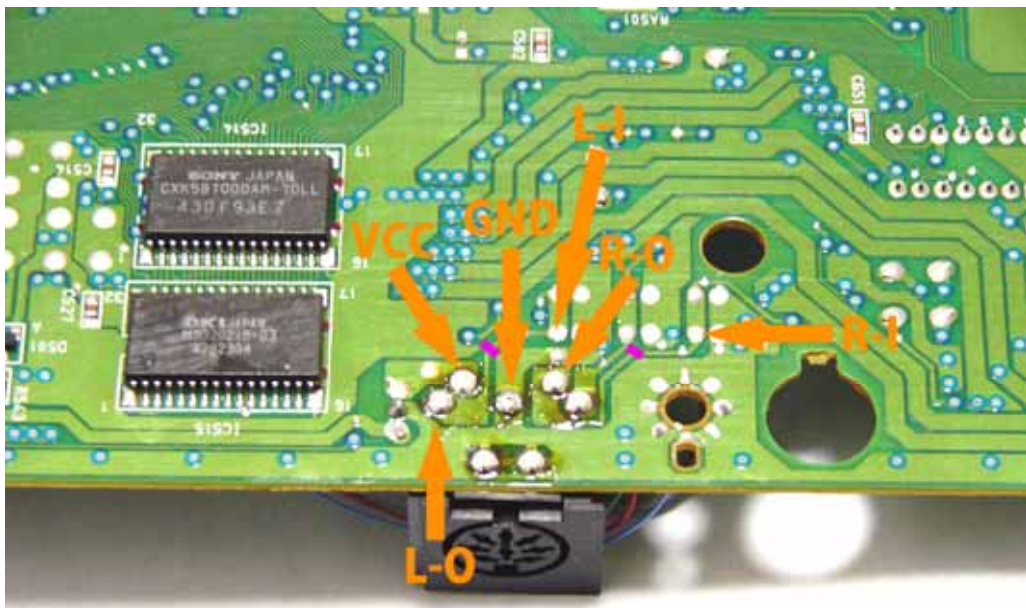
3 PCエンジン DUO/DUO-R/DUO-RX/SUPER CD-ROM2/CORE GRAFX/CORE GRAFX2/SUPER GRAFXへの組み込み



写真は実装済みのDUO-RXですが、同じ方法でDUO/DUO-R/DUO-RX/SUPER CD-ROM2/CORE GRAFX/CORE GRAFX2/SUPER GRAFXに内蔵できます。Huカード時にはモノラル、CD-ROM2時にはステレオとなりますので、切替スイッチを付けた方が便利です。  
まずは、カバーを空けます。



サンプル的に、こんな位置にスイッチをつけてみました。



写真の機体はRGB化されていますので、DIN8ピンソケットに変更されています。  
ピンクのパターンをカットし、カットした先に、それぞれLeft-InとRight-Inを接続します。  
また、DINソケットの2番ピンにGND、4番ピンにVCC、1番ピンにLeft-Out、5番ピンにRight-Outをそれぞれ接続します。



DIPスイッチを1-ON/2-OFFにし、メイン基板の空きパターン上にモジュールを設置して完了です。



さらにモノラル・ステレオ切替用のスイッチを付ける場合は、上の写真のように2番スイッチをバイパスし、スイッチを接続します。



写真のように、スイッチを取り付けて完成です。